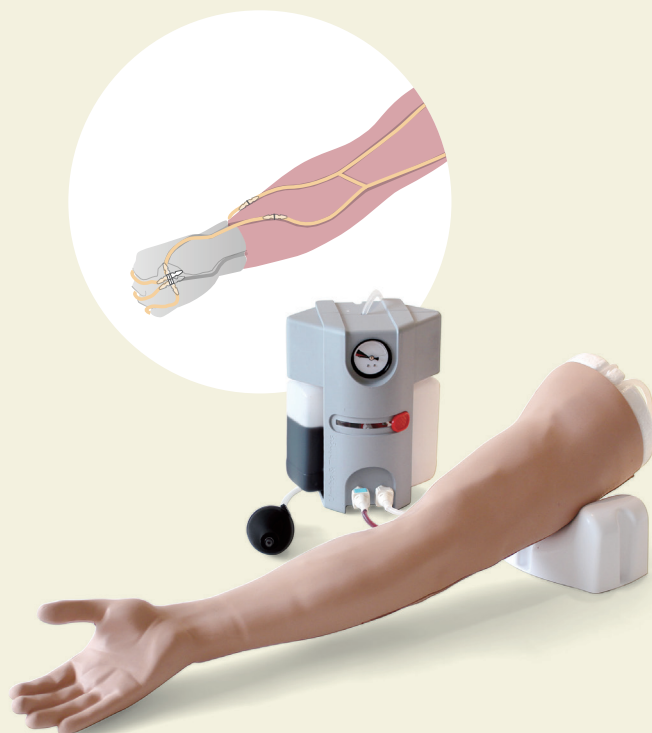




USER GUIDE



静脈穿刺トレーナー アドバンス

品番: 170300

インデックス

商品構成	3
安全と清掃の手引き	4
セットアップ	5
• 疑似血液を加圧ユニットに移す	5
• 腕モデルと加圧ユニットを接続し循環させる	7
• 疑似血液を腕モデルから排出する	8
• 疑似血液を加圧ユニットから排出する	9
• 皮膚を脱着する	11
• 静脈を交換する	13
• 輸液チューブを使って点滴注射をする	14
使用後のかたづけ	15
• 内部洗浄とメンテナンス	15
• 保管する前には	15

セットアップ
Movie



消耗品交換
Movie



トラブルシュー
ティング



TAKE A LOOK
AT OUR **VIDEO**



VISIT THE WEBSITE
limbsandthings.com

OR YOUTUBE CHANNEL
youtube.com/limbsandthings

商品構成

腕モデル（本体）



静脈穿刺トレーニング用皮膚

170312



疑似血液加圧ユニット

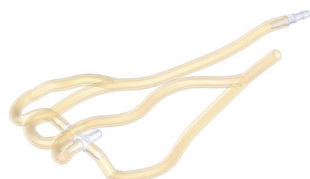
170315



静脈穿刺トレーニング正中静脈モジュール



静脈穿刺トレーニング手背静脈モジュール



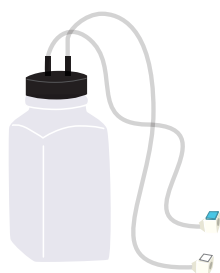
アームレスト

100302



補充用ボトル

100303

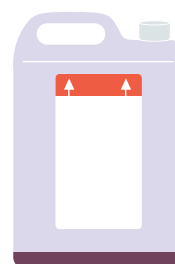


潤滑剤シート



濃縮疑似静脈血（スターターパック）

100020



静脈穿刺トレーニング用輸液チューブ

100335



サージカルテープ



安全と清掃の 手引き

静脈穿刺トレーナーを使用される前に、
この安全の手引きを確認してください。

DO's



- このガイドのすべての指示に従い厳守してください。
- このガイドを保管してください。
- すべての警告に注意してください。

- 付属の疑似血液のみ使用してください。推奨外品の使用は、シミュレーターの劣化、破損の原因となります。



- 常に手袋を着用し、貴金属はすべて外してください。爪や指輪などの鋭利な表面は、製品損傷の原因となります。

- 水性の潤滑油のみを使用してください。



- 使用後は毎回、柔らかい布やスポンジを中性洗剤を混ぜたお湯につけ、しっかり絞った後、やさしく拭いてください。



DON'Ts



- 熱源の近くに設置したり、炎にさらしたり、火の近くで使用したりしないでください。
- 本製品の近くまたは上で可燃性の溶剤を使用しないでください。

- 電化製品や水に濡れたものの近くで使用しないでください。



- 貴金属をつけたまま使用しないでください。

- 製品を分解したり修理しようとしたりしないでください。
- 製品の点検や修理は販売代理店に連絡をしてください。



- 使用後に疑似血液を本体に入れた状態のままにしないでください。

保管と移動



- 人身事故や製品の破損を防ぐため、輸送・保管時には必ず適切な梱包・固定を行ってください。

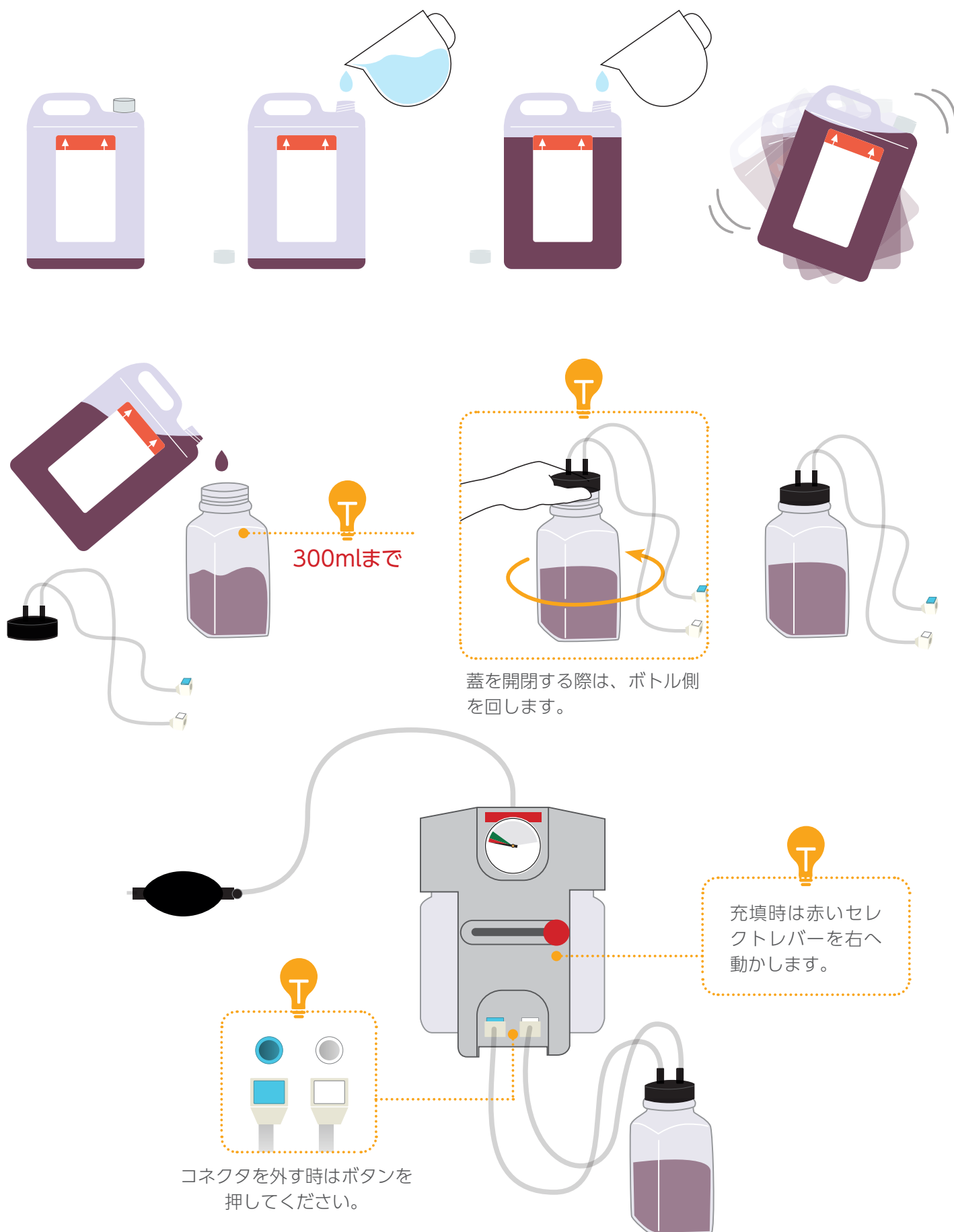


- 製品にはラテックスが含まれています。

セットアップ

疑似血液を加圧ユニットに移す

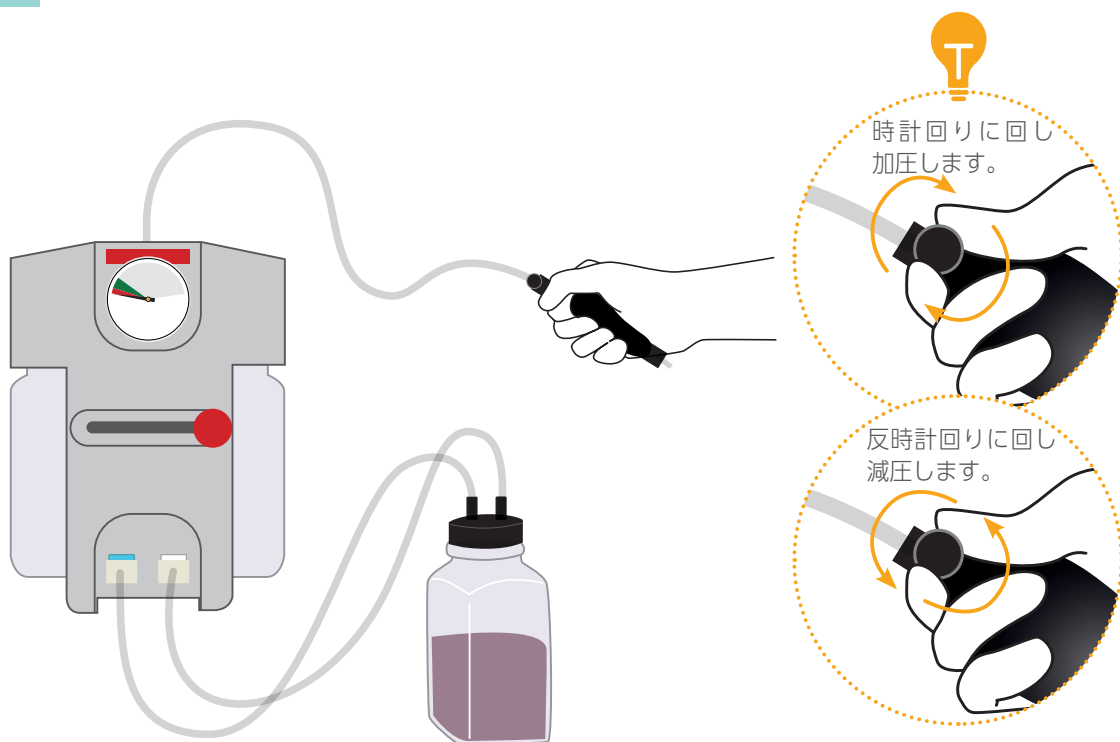
セットアップ
Movie



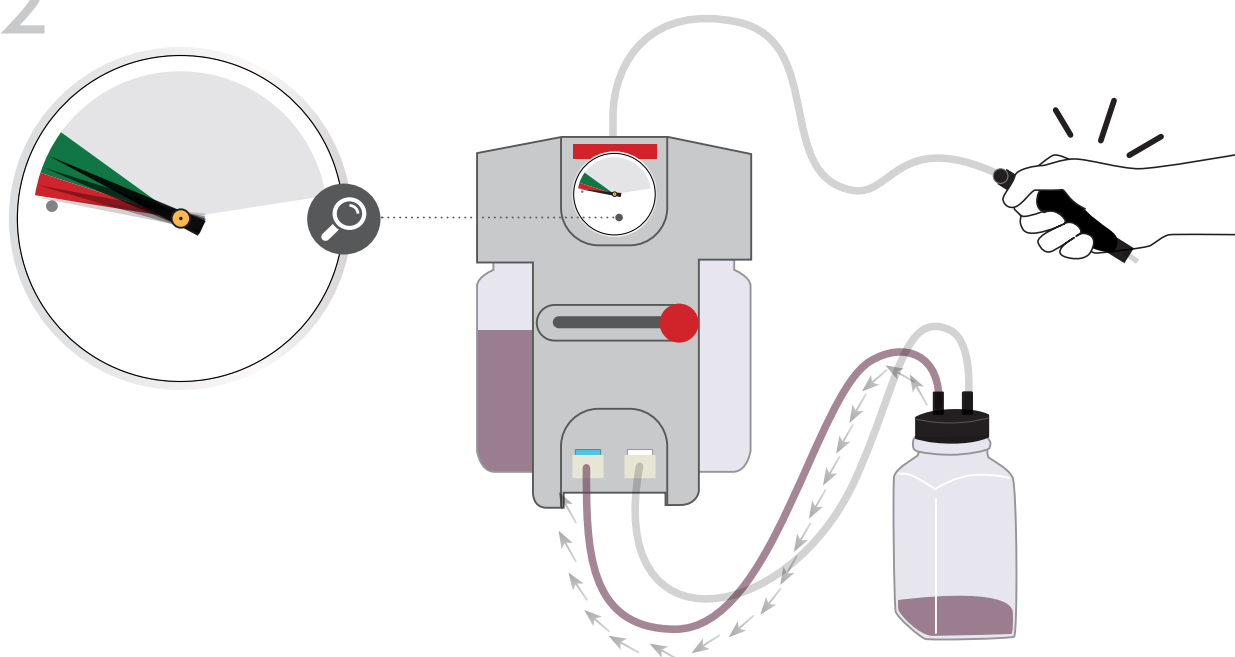
セットアップ

疑似血液を加圧ユニットに移す

1



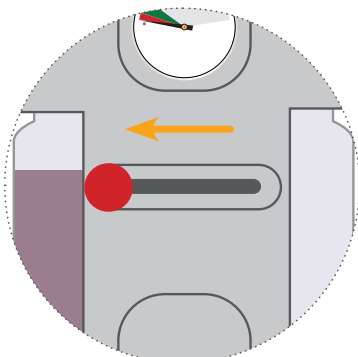
2



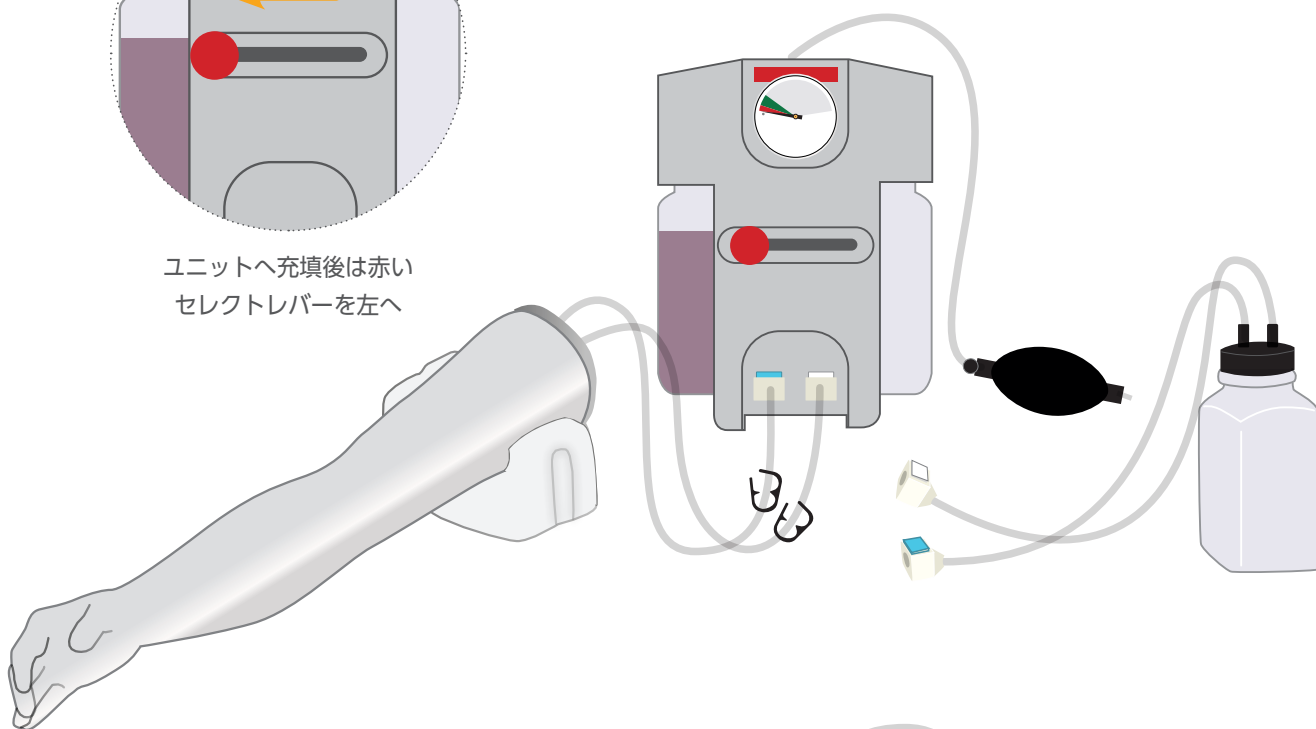
セットアップ

腕モデルと加圧ユニットを接続し循環させる

1



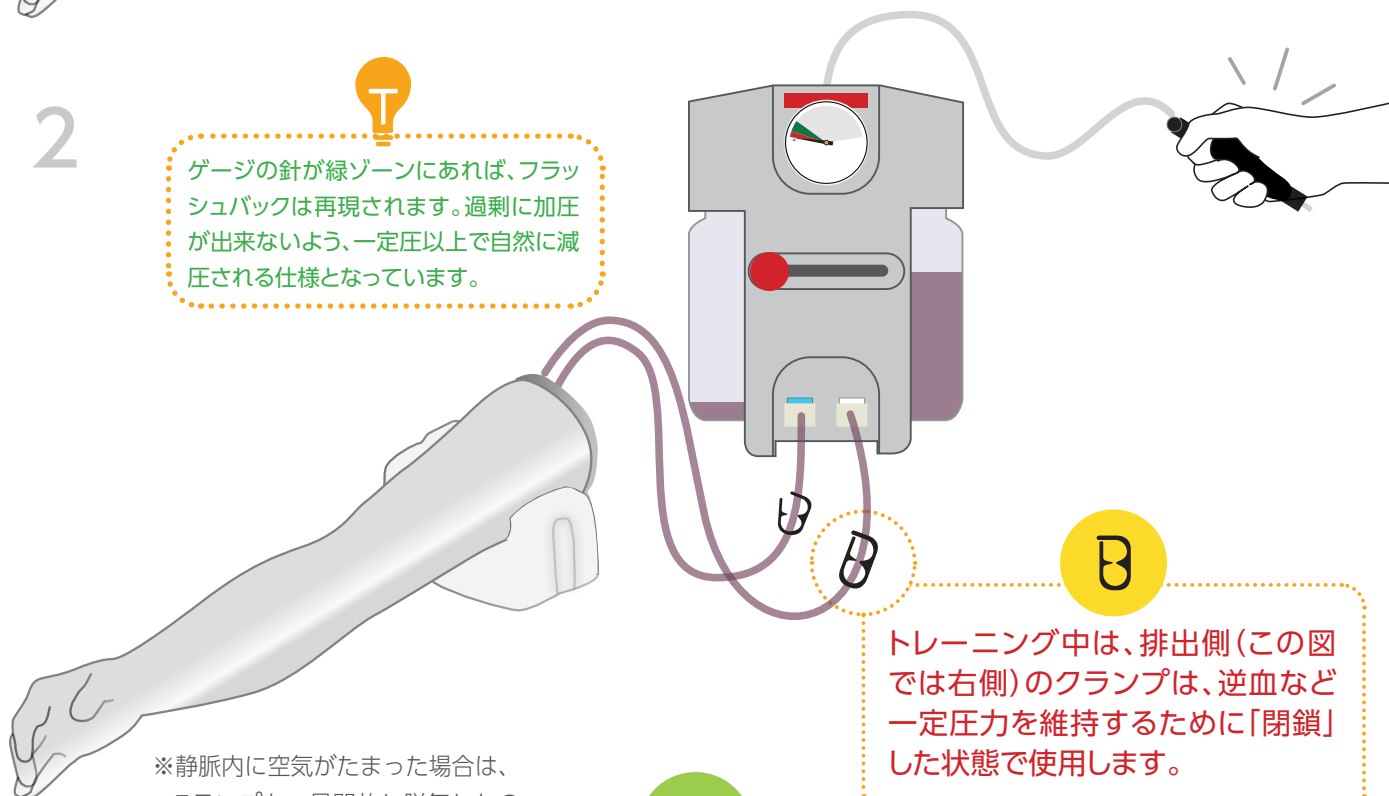
ユニットへ充填後は赤い
セレクトレバーを左へ



2



ゲージの針が緑ゾーンにあれば、フラッシュバックは再現されます。過剰に加圧が出来ないよう、一定圧以上で自然に減圧される仕様となっています。



※静脈内に空気がたまった場合は、
クランプを一旦開放し脱気したの
ち、再度加圧してください。

トレーニング中は、排出側(この図
では右側)のクランプは、逆血など
一定圧力を維持するために「閉鎖」
した状態で使用します。

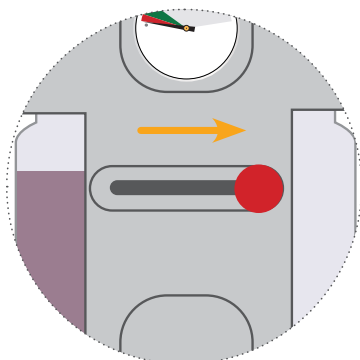


これでトレーナーは使用可能です

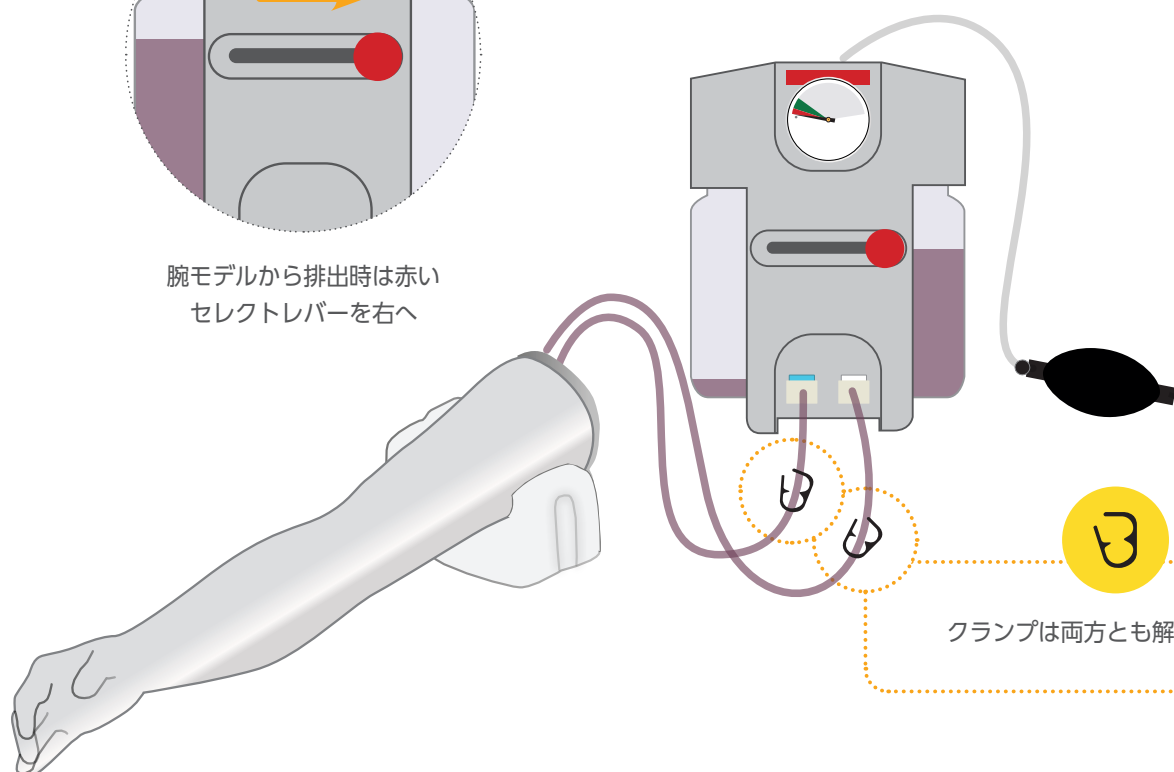
セットアップ

疑似血液を腕モデルから排出する

1

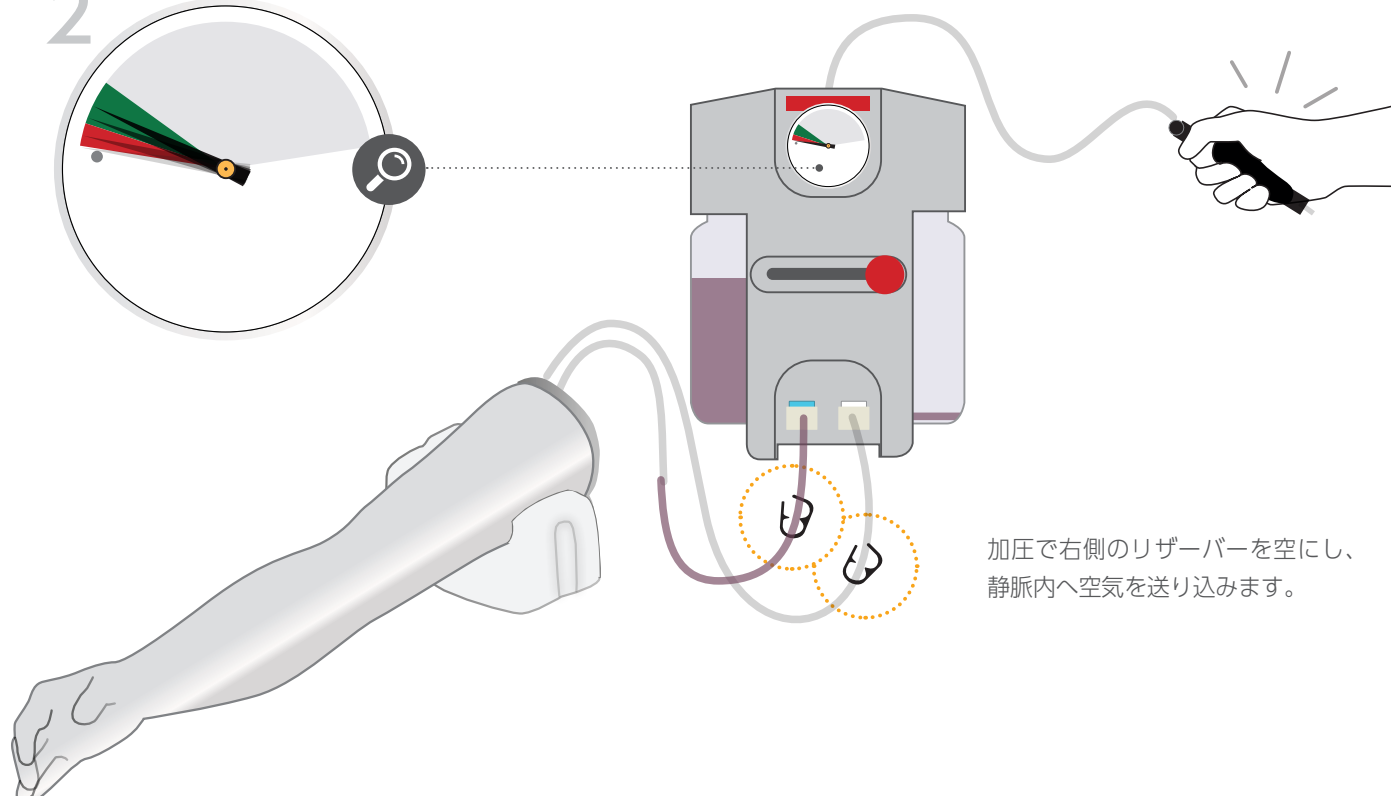


腕モデルから排出時は赤い
セレクトレバーを右へ



クランプは両方とも解放します。

2

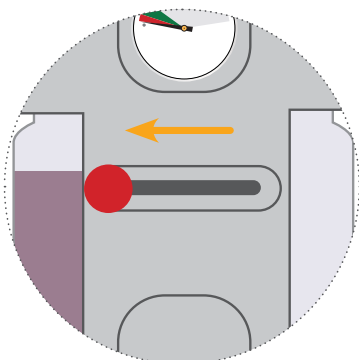


加圧で右側のリザーバーを空にし、
静脈内へ空気を送り込みます。

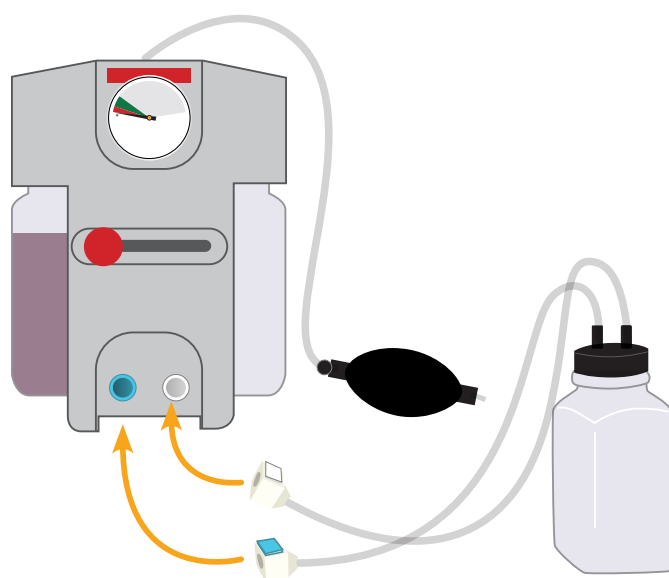
セットアップ

疑似血液を加圧ユニットから排出する

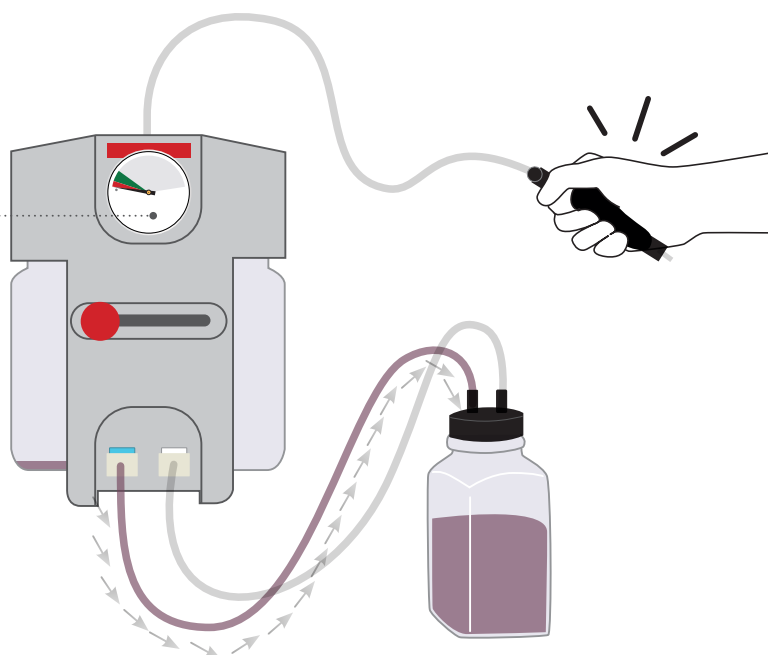
1



ユニットから排出時は赤い
セレクトレバーを左へ



2

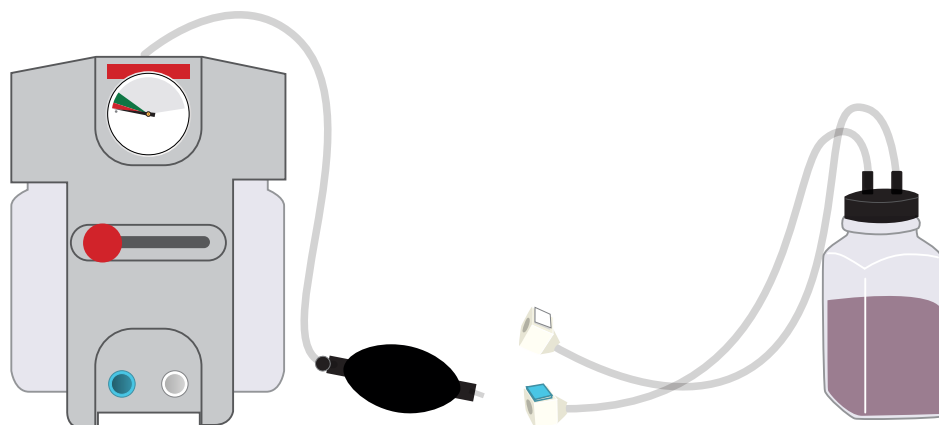


補充用ボトルの位置を加圧ユニット
よりも下げると排出が早まります。

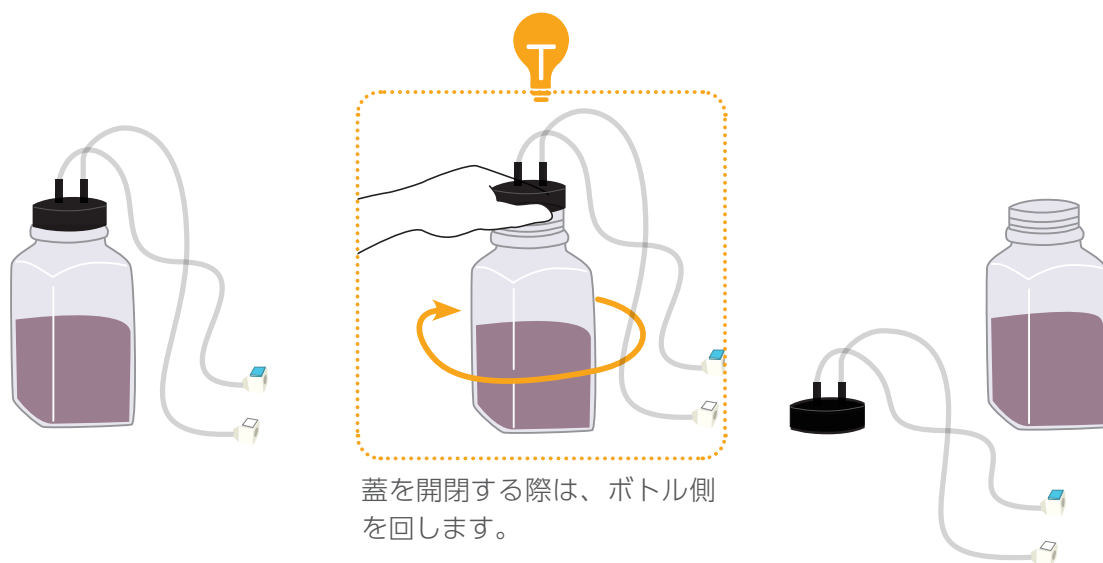
セットアップ

疑似血液を加圧ユニットから排出する

3



4

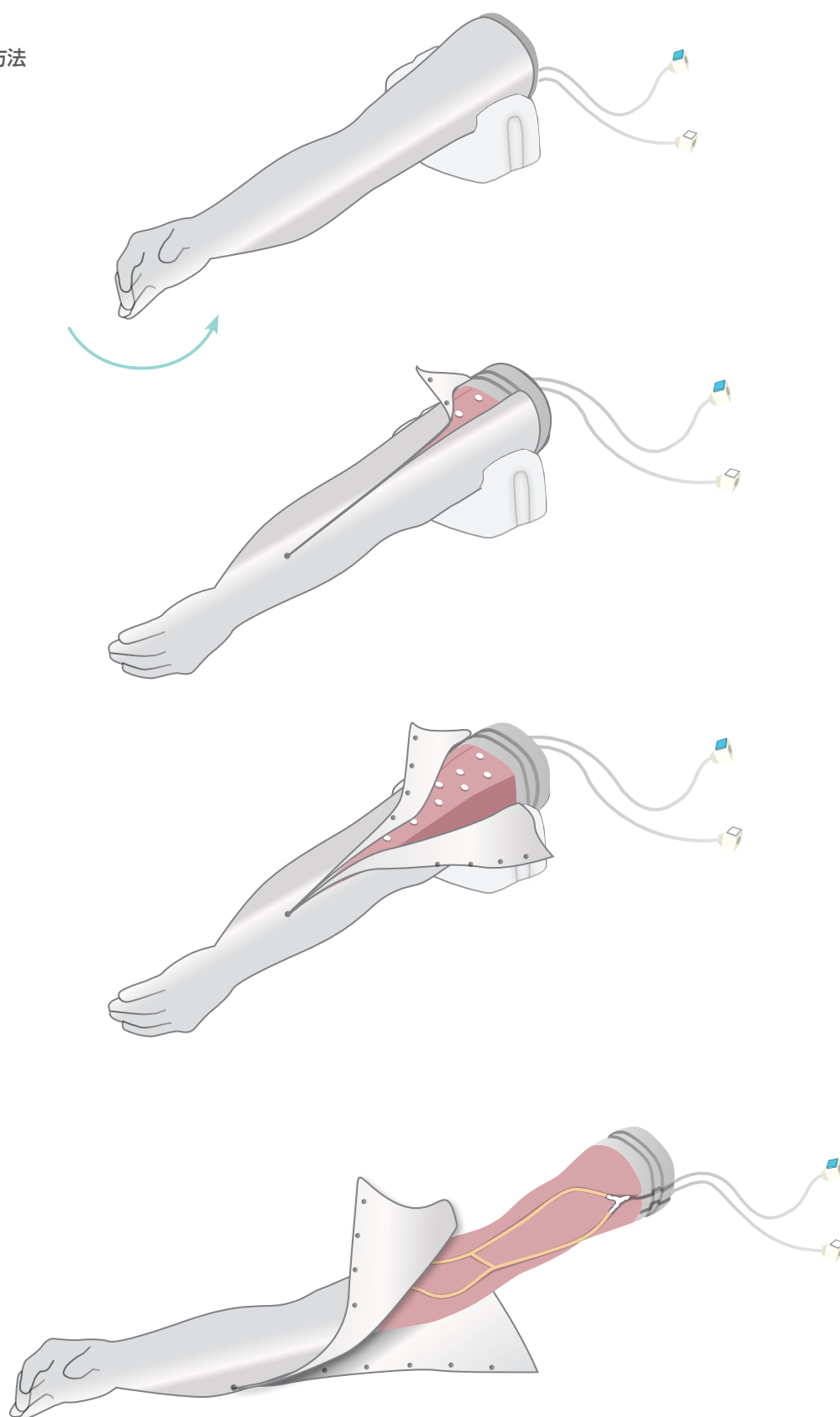




セットアップ

皮膚を脱着する

取り外し方法

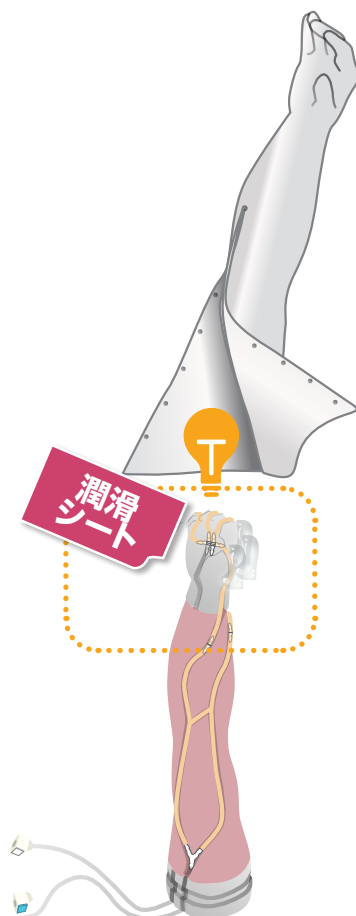


セットアップ

皮膚を脱着する

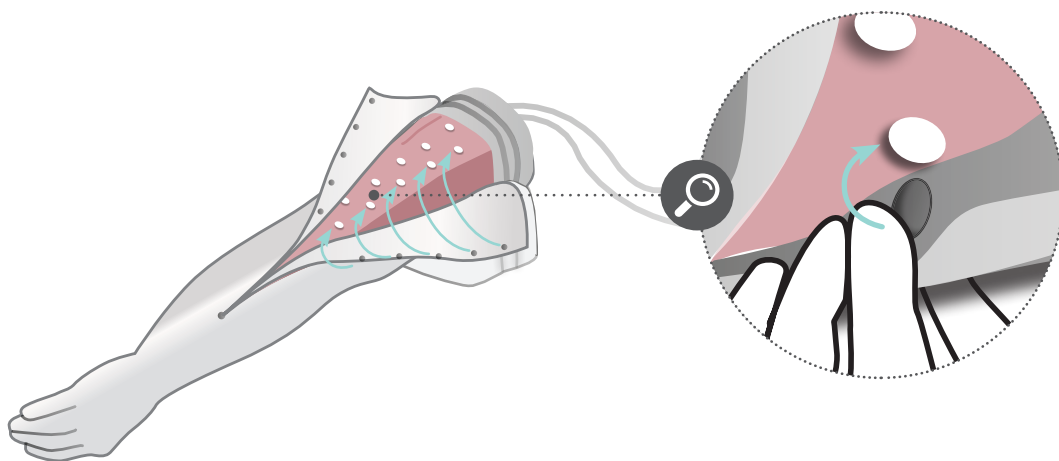
取り付け方法

1

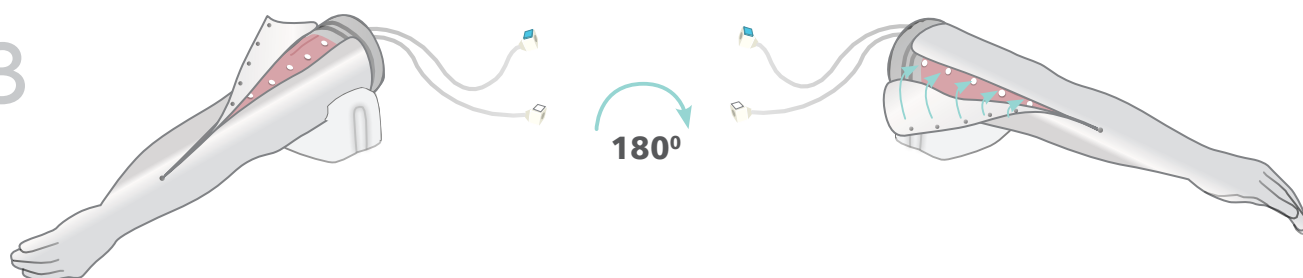


テーブルの上に垂直に
腕モデルを立てます。

2



3

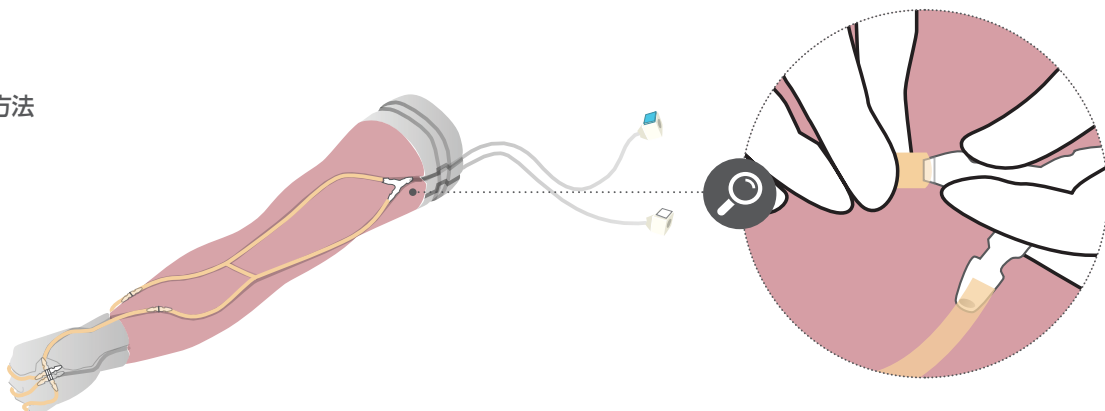


セットアップ

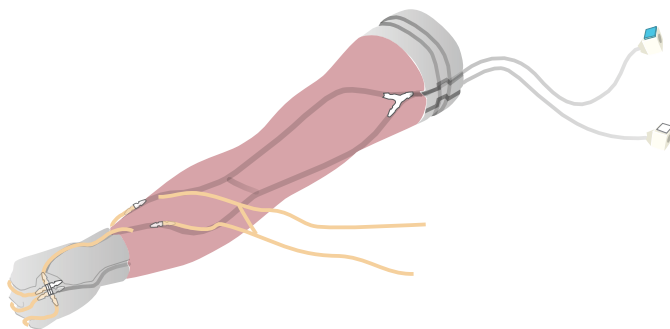
静脈を交換する

取り外し方法

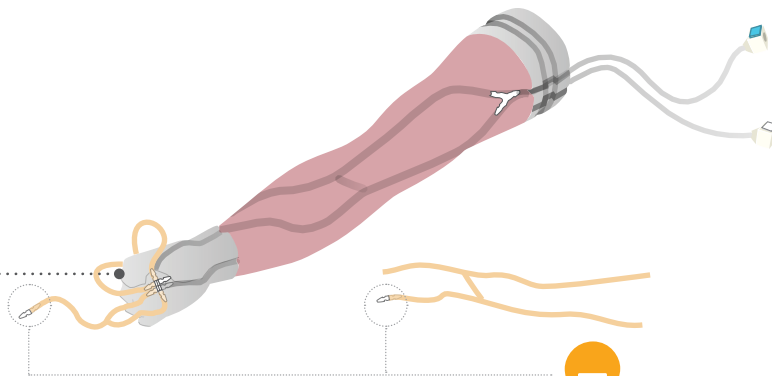
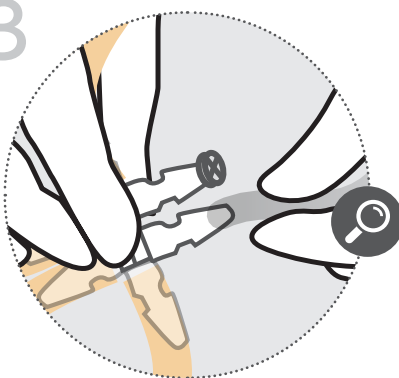
1



2

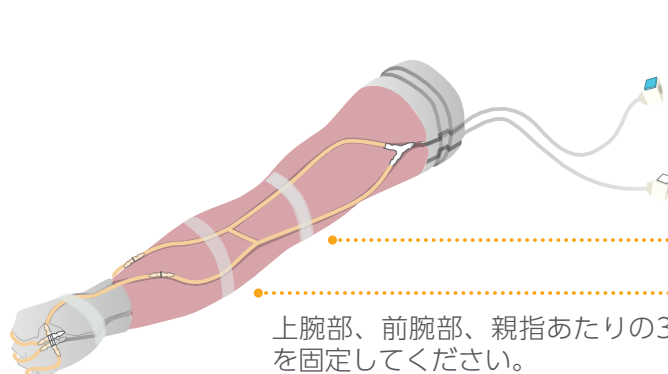


3



静脈の交換の際、プラスチック製コネクタは廃棄しないでください。

取り付け方法



上腕部、前腕部、親指あたりの3か所を固定してください。

セットアップ

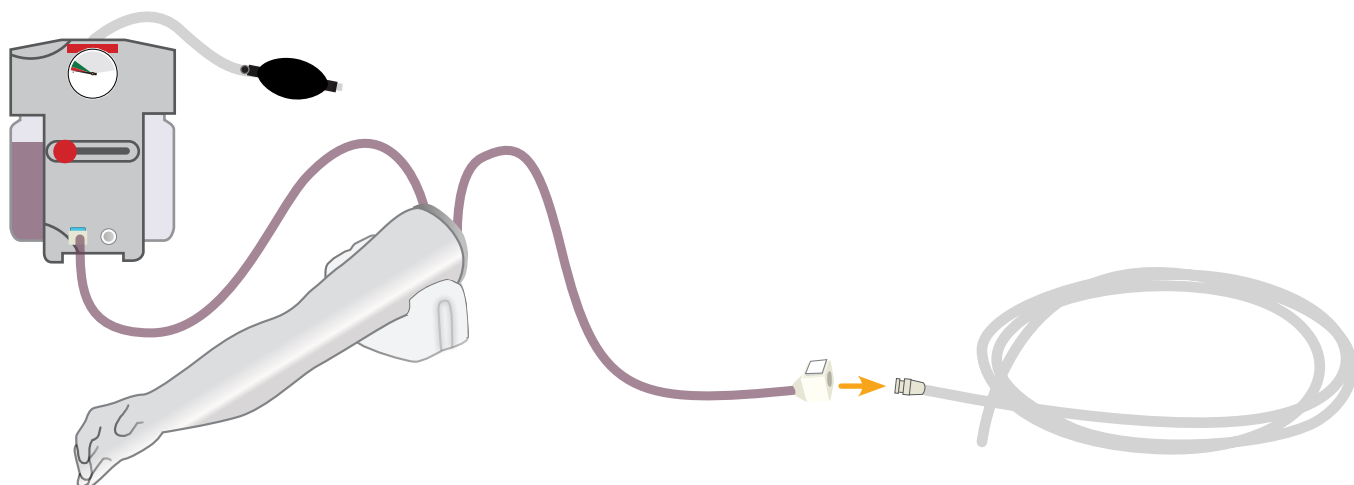
輸液チューブを使って点滴注射をする

1

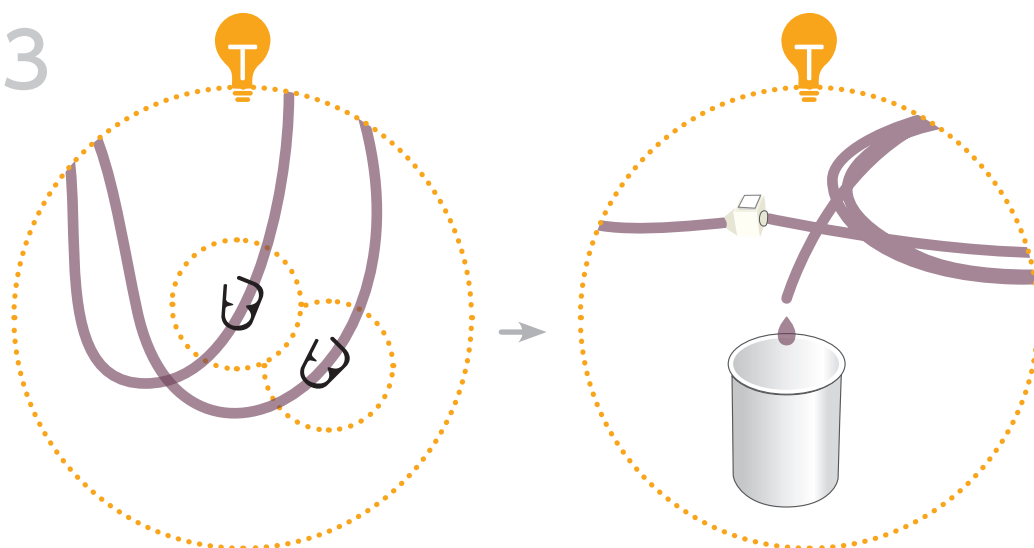
静脈内に疑似血液が充填されてから



2



3



クランプは両方とも解放します。

輸液チューブの先を適切な容量の空の容器にいます。

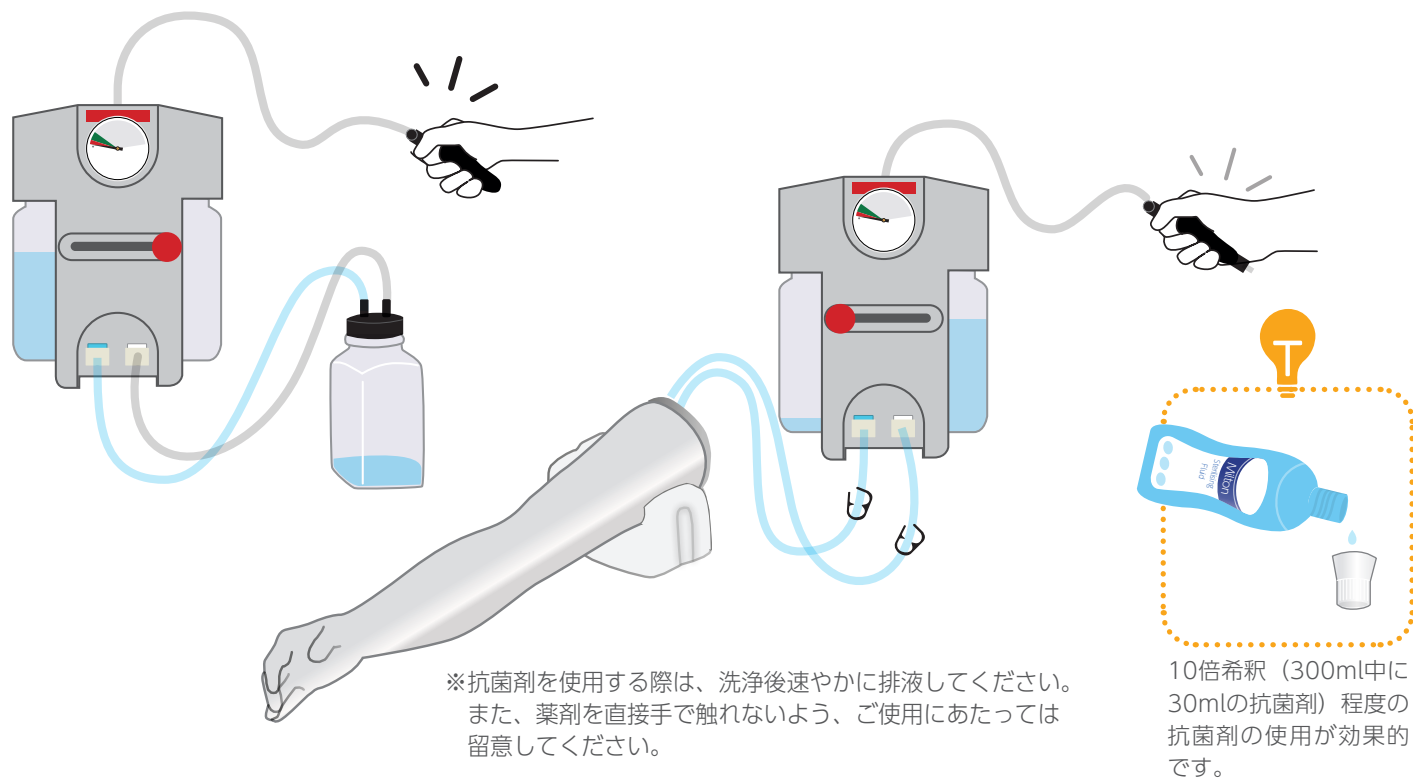


点滴注射の準備が完了しました

使用後のかたづけ

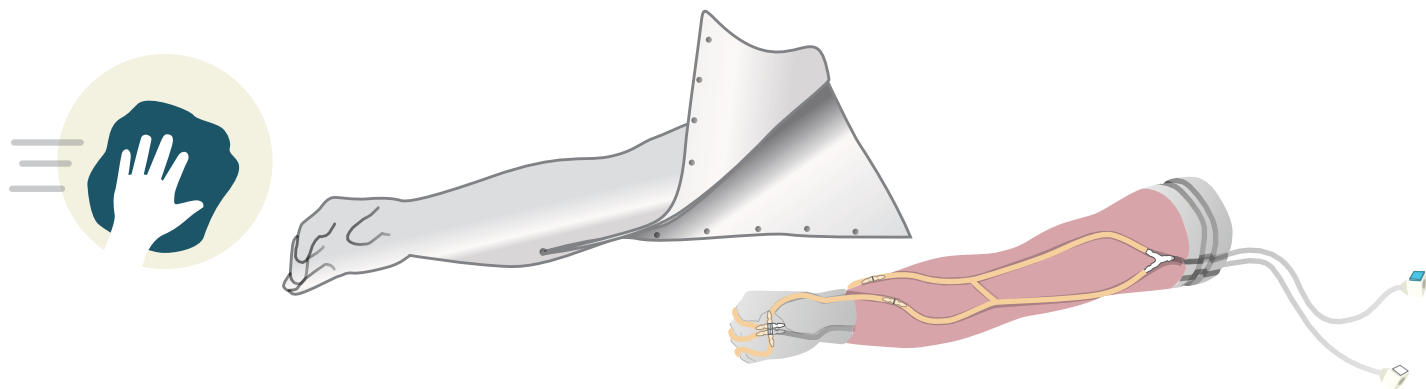
内部洗浄とメンテナンス

内部を水でクリーニングします。
6～9ページの手順で行ってください。

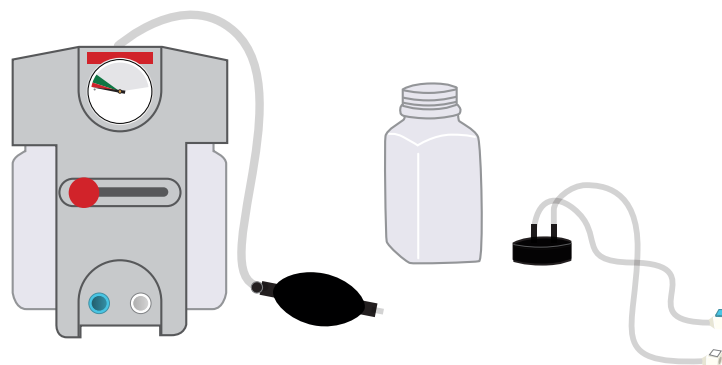


保管する前には

湿らせた柔らかい布やスポンジで製品を清掃してください。
温水と中性洗剤のみを使用してください。



使用後は水分を除去し、完全に乾燥させてから保管してください。



YOU MAY
ALSO BE
INTERESTED IN...

静脈穿刺トレーナー正中静脈モジュール
(2個入)

170306



静脈穿刺トレーナー手背静脈モジュール
(2個入)

170307



濃縮疑似静脈血 (補充用)

100021



濃縮疑似静脈血 (スターターパック)

100020



アームキャリーケース

100301



Part No: 965-528

第3版 2022年10月
©2020 Limbs & Things

NLS 日本ライトサービス株式会社
Nihon Light Service, Inc.

医学教育機器事業部

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-3-9 ツインビュー御茶の水 2F

☎ 03-3815-2354

📠 03-3818-6843

✉ igaku@nlsinc.co.jp

🌐 www.medical-sim.jp